

県医労新聞

2015年5月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>
編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1898号(月刊113号)



4月18日「さようなら原発 岩手県集会2015」 講師の後藤宣代さん(中央右)もサウンドデモに参加

目次

- 1 P 支部歓迎会・組合説明会
新専従役員紹介
- 2 P 36協定の取り組み
いわて労連女性部学習会
ファストフード・グローバルアクション
- 3 P TPP反対県民集会、さようなら原発集会
野田村お茶っこ会
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P NPTニュース、青年部ニュース
- 6 P つぶやき、とんがらし
3月号パズル当選者
- 7 P お知らせ
 - ◇医療研全国集会 in 鹿児島
 - ◇定期大会日程懸賞パズル 5・6月の予定



にぎやかな音にのせて「原発はいらない!」
「再稼働反対!」「子どもが大事!未来を守ろう!」

うこそ県医労へ 支部組合説明会と 支部組合歓迎会



4/6 磐井支部・組合説明会



4/3 千厩支部組合説明会・歓迎会



4/13 一戸支部・組合説明会



4/2 中部支部・組合説明会



4/8 中央病院支部・組合説明会



四月から看護師の仕事
を休んで本部の専従役員
になりました。中央執行

組合専従になりました

委員の内藤鈴子です。

これまで、中央支部
で支部長として活動して
きました。

これからは専従とし
て、皆さんと共に労働環
境改善につながる運動を
つくっていくために、頑
張りますので宜しくお願い
します。

36協定各支部で締結更新

働いた分はきっちり請求しよう

病院当局が、私たちに命令できる超過勤務は無制限ではありません。労使で結ぶ36協定(時間外労働・休日労働協定)の範囲内で許されることになっていきますが、超えた分を請求できないわけではありません。2015年春闘・働くみんな

の要求アンケート(703名回答)では、時間外労働が20時間以上との回答が26・6%、そのうち賃金不払いの時間外労働がある人は51・7%でした。業務にかかる時間外労働はすべて超過勤務です。

具体的に業務とはどんな

ことを指しているのでしょうか。日本医労連で作成したポスターでは、「始業開始前の情報収集業務」「看護計画・退院・転院サマリー」「看護上の『研修会』『委員会』『会議』」「新人看護師への指導」「臨床指導者の実習記録の点検」「プリセプター業務」「看護研究」「チーム会」

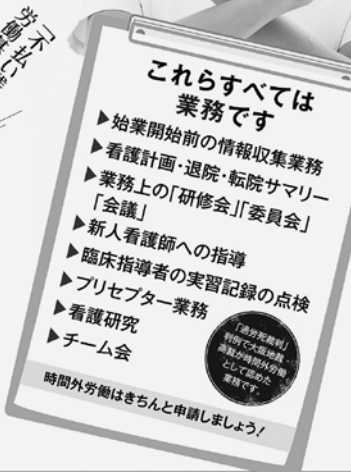
「業務上の『研修会』『委員会』『会議』」「新人への指導」「臨床指導者の実習記録の点検」「プリセプター業務」

ちょっと待って!
サービス残業は
あたりまえじゃない!



残業したのに、その時間に合った割増賃金が支払われないでいる(残業(サービス残業)は、憲法違反です。労働基準法第37条第1項) 労働基準法は労使協定であり、これを守らない「使用者(会社)」は罰則に処せられることもあり、使用者(会社)に対して非常に不利な内容になっています。

「時間外に働いたにもかかわらずその時間に合った割増賃金を使用者が支払わないときの罰則」 労働基準法(19条)は罰則30条、36条、37条に違反した者に対して、6か月以下の懲役または30万円以下の罰金に処するに定めています。



ご相談は 労働組合へ 日本医労連 日本医療労働組合連合会

「看護研究」「チーム会」は全て業務です。昨年10月に行った看護指導監との懇談でも新人看護師への指導は業務であることを確認しています。また、新採用者であつても同様です。働いた分はきっちり請求し、サービス残業をなくすることが増員につながります。

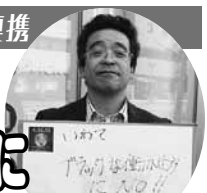
世界中の労働者が連携

最低賃金
1,000円以上に

4.15ファストフード・グローバルアクション

4月15日、最低賃金の引き上げを訴えるファストフード・グローバルアクションが日本各地だけでなく、世界中の労働者とも連帯し取り組みました。

盛岡では、大通り商店街のファストフード店前を移動しながら宣伝行動を行い、署名やメッセージボード記入にも取り組みました



講師の大西玲子さんと聞き入る参加者



クラシックな喫茶店で
ティータイム女子会



4月11日、いわて労連女性部学習会が、盛岡市の「ティーハウス・リーベ」で、開催されました。学習会は、女性部役員による労働法制改悪のねらいをパロディにした寸劇で始まり、場を和ませました。講師の全労連女性部事務局局長の大西玲子さんは、様々な実態調査をもとに「日本が世界で一番働く母親に厳しい国」で、一人親世帯の貧困率が高いことを紹介。講演の後には、お茶とケーキを楽しみながら、グループで職場の現状を話し合いました。



「農業まもろう」と市内をシュプレヒコール

安倍政権による農業つぶしの攻撃は、TPPとあわせて「農協組織の株式会社化」など、急速に進められています。日本の将来に関わる重大な問題です。

3月28日(土)、いわて食・農・食ネット(いわて食・農・食地域を守る運動ネットワーク)が主催する「TPPか

TPPや農業改革、問題の核心は「金だけ自分だけ」

反対する県民集会に300人

らの撤退を求め、農業・共同組合つぶしに反対する岩手県民集会」が、産ビル7階ホールで開催され300名が参加しました。

講演で鈴木宣広・東大教授は、「農業改革」の特徴を「金だけ、金だけ、自分だけ」の人々というキーワードで紹介。いのち・健康・暮らしを犠牲にしても、環境を痛めつけても、短期的な儲けを優先する人々とアメリカの一部大企業の都合のいいように農業を変えることが安倍政権の本質であると解説し、自分たちの地域の食と暮らしを守り、豊かな日本の地域社会を次の世代に引き継ぐために奮闘すべき時、と強調しました。

さようなら原発

～いのちが大事 子どもをまもれ 未来をまもれ～

4月18日(土)、36団体が構成された実行委員会主催の「さようなら原発岩手県集会2015」が教育会館大ホールで開催され、350人が参加しました。

集会では福島在住の経済学研究者・後藤宣代さんが「フクシマからの声～放射能との闘い」と題し講演。福島の人達が「風評被害」や「復興の足を引っ張る」ことへのおそれから、放射能への不安を語りにくい状況下にあることや海外では一般的な科学雑誌でさえ、福島の放射能による生態系の変化等について掲載しているにも関わらず、原発の実害について認めず、国民に知らせない日本の異常さを指摘しました。

また福井地裁で昨年5月に出された大飯原発の運転差し止めを命じる判決と、4月14日の高浜原発再稼働を差し止める仮処分決定について触れ、それでも「粛々と進める」一点張りの安倍政権に対し、世間に対する「焦りの表れ」だと指摘しました。

最後に福島で今、再生可能エネルギーを活用する新しい電力会社と新しい経済活動が立ち上がりつつあることを紹介し、「ここにこそ未来がある。さようなら原発 こんにちは未来」と締めくくりました。

集会後は、雨の中、太鼓や笛の音にのせて、にぎやかに市内をデモ行進しました(表紙写真)。

国の支援を拡充して欲しい!

～野田村中学校仮設住宅集会所「お茶っこ会」



会場入り口で血圧測定。左は久慈支部 葦山さん

4月5日、いわて労連や復興県民会議は久慈地域労連や地元議員の協力を得て、野田村で震災後3回目となる「お茶っこ会」を開催しました。地元以外10名を含む全体参加者は38名。建築単価が坪94万円に高騰している問題や、来年3月に災害公営住宅へ入居しても5年後の払い下げも高くなっているのではないかと心配、低賃金による若者の雇用のミスマッチの問題などさまざま出されました。住宅再建支援金の拡充は切実な要求です。

日本の子どもの貧困は深刻

3.8国際女性デー岩手県集会



2015年国際女性デー岩手県集会は、3月8日盛岡市総合福祉センターで開催され、県内各地から80名（県医労からは1支部・本部3名）が参加しました。講演は川久保病院小児科医の小野寺けい子さん。「小児科医からみた子どもの貧困」をテーマにパワーポイントで各国と日本の比較データを示しながら、日本の貧困率の高さを紹介。特に一

会場いっぱい参加者



人親家庭では、「過去1年間に税金が足りなくて家族が必要とする食料が買えないことがあった」15・6%、「過去1年間に健康ではなかったが医療機関に行けなかった」17・2%、「受診できなかったのは自己負担が高いなどの経済的理由」38・4%と、食費抑制・受診抑制が起きている実態を報告。子どもの貧困対策・4つの矢として①食の保障②学習権の保障③進学保障

講演後の職場交流では、保育士から勤務が8パターンあり、持ち帰り残業をしている実態が話され、児童養護施設では児童1人あたりのスペースがベッドを合わせ1畳半しかなく、プライバシーの保護が難しい状況が報告されました。

参加者の感想では、「子どもの貧困の状況が世界の国の比較の中で、世界最低の状況であるかわかり、とても悲しい。尊い命が平等に守られ、豊かな成長を遂げられるよう願います」「子どもの環境を支える教職員の環境が劣悪になってきている。現政権の流れを止めるように頑張りました。」などが寄せられました。

④労働生活の連結の施策を示しましたが、今の社会保障制度では、子どもが貧困から抜け出すことが難しいことを指摘しました。



講師の小野寺けい子小児科医



職場交流で発言する児童養護施設職員(左)と保育士(右)

命ある限り

原爆の悲惨さを訴えたい

2015年NPT

核兵器廃絶へ
新たな一歩

県知事・盛岡市長訪問、記者会見



被団協名誉会長 斎藤政一さん

第9回NPT（核不拡散条約）再検討会議が、4月27日からニューヨーク・国連本部で開催されます。この会議への要請・ニューヨーク国際行動へ全国から1000名を超える代表団が参加します。

4月8日、出発に先立ち岩手からの参加者6名が、県知事・盛岡市長の訪問、記者会見を行いました。被団協派遣で最高齢（91歳）の斎藤政一さんは「6度目の渡米となるが、命ある限り原爆の悲惨さを訴えたい」と被爆体験を交えて、ニューヨークでの国連原爆展・証言行動について決意

参加します。

県医労からは、佐々木千昭中執が、4月25日～5月1日の7日間、ニューヨークでの「核兵器全面禁止のアピール署名」行動や平和フェスティバル等の集会に

を述べました。

岩手県からのNPT行動は、医療生協、平泉町職組、洋野町職組等、20代から30代の6名を含む15名で構成されています。岩手から、核兵器廃絶に向けた若者のパワーを、世界に発信できる機会です。



記者会見で趣旨を発言する
岩手県生協連専務理事 吉田敏恵さん

第18回 日本医労連全国青年交流集会

アクトインサマー

2015年
8月21日(金)～23日(日)
磐梯熱海温泉・華の湯

in 福島



みんな福島に こらんしょ～!

財政活動で甘酒、お米、
ラーメンを販売します。



ぜひ、ご協力をお願いします!!

全国アクト（アクトインサマー）は、医療・介護・福祉に働く青年の2年に一度の大イベントです。1980年に秋田・わらび座で第1回目を開催して以降、全国をまわりながら開催しています。18回目の今年は東北・福島まで開催します。

2015年夏は、『Let's enjoy 福島ACT!!』をメインスローガンに全国の仲間と思い切り交流して、友情と連帯の輪を広げましょう!!

つばざき

最近凝っているのが「バツケ味噌」。おにぎりに入れたり、お弁当の片隅に入れると、とっても良い味と香りができます。

二戸支部 阿部ヤン

4月からの新しい職場は、残業が3〜4時間は当たり前前の職場ですが、なんとかやっていけるのは、人間関係の良さにあると思っています。優しく親切な同僚達、中でも師長自ら尿器介助をはじめナースコール対応している姿に驚きました。その姿にがんばろうという気持ちになります。ただ、この状況を当たり前にしてはいけないと思います。絶対的に人手不足です。早く人員を増やして欲しいです。

大船渡支部 トントン

最近、視力低下に悩んでいます。電カルのおかげ??2・0が0・6まで低下。眼鏡手当金復活しなかな?

中部支部 ひーちゃんママ

4年前の震災のこと、日が経つにつれて、忘れつつある状況です。あの時、電気の大切さ、普通の生活ができることが幸せなのだと痛感したはずなのに…。いつまた大きな地震がくるかもしれません。あの日のこ

とを忘れずにいるという気持ちが大切だと思います。

磐井支部 ベガ

春です。新しいスタッフがたくさん来ました。一生懸命がんばって仕事を覚えていきます。我が子の成長をみるように、今後が楽しみです。みなさん、どうぞよろしくね。

中央支部 みつちい



当選者発表

3月号パズル

3月号パズル「まちがい7つ」には26名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■3月号当選者(敬称略)
リアス先輩(久慈支部)、アンパンマン(二戸支部)、太った!? (中央支部)、桜ロール(中部支部)、ベガ(磐井支部)、ひなまつり(大東支部)、三浦雅映、はなちゃん(大船渡支部)、みたママ、夢見るおばちゃん(宮古支部)

とんがらし

「晴れた五月の青空に」。これを読んで、思わず口ずさむ人は、もう少数派になってしまいました。歌声(「うたごえ」という標記が良かった)は、かつては「歌声運動」として大きく広がりましたが、今では古い歴史の1ページにされ、「70年を振り返る」などのテレビ番組の中でしか、知らない若者が多数派です▼「歌声は、平和の力」などとも言われました。米軍基地撤去や原水爆禁止の運動、学生運動や、政治闘争の場面でも、集まれば日ごと夜ごとに歌声が木霊しました。歌うことで、仲間の一体感が養われました。歌詞をそらんじるころには、いっぱしの「活動家」に▼新採用者のみなさん、この県医労新

聞を見ているみなさんは、岩手県医療局労働組合(略称…県医労)に加入した方々ですね。まだ、加入していない仲間に、声をかけて下さい。新しい歴史に1ページを加えることができますのは、私たちだと。日々の仕事、暮らし、生活の向こうに、新しい世界が待ち構えています。その世界は、私たちの手でつかみ取る、選べることであります▼40年前の若者はそれを信じ、仲間と集い、議論し、世界中の人々の平和のために、よりよき世界のために行動してきました。その中心に「うたごえ」がありました。悲しい時、苦しい時、そして勝利した時も、仲間とうたった歌がありました▼「心に太陽を、くちびるに歌を」。カラオケを超越し、仲間と社会と連帯する「うたごえ」をメーデーで響かせましょう。(は)

定期大会日程

6月19日(金)～20日(土)

県医労第71回定期大会

(盛岡市つなぎ温泉「ホテル紫苑」)

7月3日(金)～4日(土)

県医労女性部第58回定期大会

(花巻南温泉峡「ホテル志戸平」)

7月25日(土)～26日(日)

県医労青年部第58回定期大会

(盛岡市つなぎ温泉「ホテル大観」)

医療研究全国集会in鹿児島

国民と広く連携し、患者・地域住民と医療・福祉労働者の人権・生命の尊厳を守ろう



1日目 6/12(金) 宝山ホール

記念講演 社会保障改革の新段階と対抗運動の展望
～医療・介護・社会保障の充実を～

鹿児島大学法科大学院教授 伊藤 周平先生

特別報告 いま、子どもたちのいのちをみつめる…

東京電力福島第一原発事故の現状と健康被害

医療法人孝星会 ますみクリニック 青山 浩一先生



2日目 6/13(土) 鹿児島大学 分科会 9:00～16:00
(都元キャンパス) 市民フォーラム 12:00～16:00

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違った箇所(印)をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送りは先着順です。盛岡市つなぎ温泉「ホテル大観」係まで。締切は5月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ



まちがい7つ



ばやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく！

5月の予定

- 1日(金) 第86回メーデー
- 3日(日) 憲法記念日のつどい(プラザおでって)
- 16日(土) ナースウエーブ集会(プラザおでって)
- 18日(月)～22日(金) 県内自治体キャラバン
- 23日(土) 支部長会議(県民会館)
- 23日(土)～24日(日) 岩手医労連青年部ブレアクト in 花巻
- 29日(金)～31日(日) 日本医労連第25回平和ツアー in 沖縄

6月の予定

- 6日(土)～14日(日) 国民平和大行進・県内行進
- 7日(日) 第61回岩手県母親大会 in 盛岡(都南文化会館等)
- 12日(金)～13日(土) 医療研究全国集会(鹿児島県)
- 19日(金)～20日(土) 県医労第71回定期大会(ホテル紫苑)

